

※以下同様に、貴学科についてお答えください。学科がない場合は課程・コース等についてお答えください。学科や課程・コース等が一切ない場合は、学部についてお答えください。

Ⅱ 貴学科における主体的な学習を促すカリキュラムの現状についてお伺いします

問1 貴学科における主体的な学習を促すカリキュラムの策定状況についてお答えください。

(1-1) 貴学科では現在、組織的に「主体的な学習」を促す教育方法をカリキュラムに取り入れていますか。(〇は1つ)

- 1 全学の共通(教養)教育の中でのみ、組織的に取り入れている
- 2 学科の教育の中でのみ、組織的に取り入れている(学科共通の場合も含む)
- 3 全学、学科ともに組織的に取り入れている
- 4 組織としては取り組んでいないが、一部の教員が自主的に取り入れている
- 5 取り入っていない → 5ページ 問1(1-8)へ

【以下、問1(1-2)～(1-7)は、上記(1-1)で1,2,3,4を回答された方】

(1-2) 貴学科では「主体的な学習」を促すという観点で、どのような取り組みをしていますか。「全学の共通(教養)教育」と「学科の教育」に分けて、あてはまるものにすべて〇をつけてください。

<p>※ 前問で「1～3」を回答した方は、「全学」もしくは「学科」として組織的に取り入れているものについてのみ、お答えください</p> <p>※ 前問で「4」を回答した方は、一部の教員が取り入れているものについて、すべてお答えください</p> <p>※ 「全学」および「学科」の両方で取り入れている場合は、1と2両方に〇をつけてください</p>	<p>全学 の 中 で 取 り 入 れ て い る</p>	<p>(学 科 共 通 の 場 合 も 含 む)</p>	<p>学 科 の 教 育 の 中 で 取 り 入 れ て い る</p>
①フィールドワーク	1	2	
②サービスラーニング <small>※サービスラーニングとは、大学で学んだ知識を活かして実施する社会奉仕活動</small>	1	2	
③個人・グループでの調査学習	1	2	
④討論・ディベート	1	2	
⑤プレゼンテーション	1	2	
⑥上級生がサポートする授業	1	2	
⑦インターンシップ	1	2	
⑧海外学習(海外留学、海外企業などへのインターンシップなど)	1	2	
⑨PBL(Problem/Project Based Learning)	1	2	
⑩ラーニング・ポートフォリオ	1	2	
⑪その他()	1	2	

(1-3) 前問で「全学」もしくは「学科」で取り入れていると回答した取り組みのなかで、「主体的な学習」を促すという観点で、特に有効と思う取り組みを3つまで選んで、番号をお答えください。

(1-2)の表側①～⑪の番号を記述、「全学」もしくは「学科」で取り入れていると回答した取り組みから選択)

--	--	--	--

(1-4) 貴学科では主にどの年次・段階で「主体的な学習」を促していますか。特に力を入れているものについて、すべてお答えください。(〇はいくつでも)

1 入学前教育	4 共通(教養)教育
2 初年次教育	5 専門教育(ゼミ・卒論指導等以外)
3 入学後の補習教育・リメディアル教育	6 専門教育(ゼミ・卒論指導等)
	7 その他()

(1-5) 貴学科のカリキュラムにおいて、「主体的な学習」を促すことに特化した科目を設けていますか。設けている場合、代表的な科目名をご記入ください。

- 1 設けていない
- 2 設けている

代表的な科目名・学年と
必修、選択の別

(代表的な科目が複数存在する場合は、すべてお答えください)

※同じ科目名で、複数学年にまたがる場合には、学年ごとに1枠ずつ分けてお答えください。

科目名(講座名)	学年	必修・選択の別	
		1 必修	2 選択
		1 必修	2 選択
		1 必修	2 選択
		1 必修	2 選択
		1 必修	2 選択

(1-6) 貴学科での「主体的な学習」を促すカリキュラムのための施設・設備や人員について、導入・準備しているものを、(複数学部で共用する場合を含め)すべてお答えください。

(〇はいくつでも)

- 1 授業でディスカッションやグループワークを行うための専用の教室・スペース
- 2 授業でプレゼンテーションや映像の視聴などを行うための専用の教室・スペース
- 3 授業で利用する回答数等を表示する機器(クリッカーなど)
- 4 無線LANなどの設備
- 5 LMS、eラーニング、グループウェアなど
- 6 学生の自主学習のためのスペース(ラーニングコモンズなど)
- 7 「主体的な学習」を促すための授業を行う専門の教職員
- 8 「主体的な学習」を促すための授業をサポートするTA・SA
- 9 その他()
- 10 特に導入・準備している施設・設備はない、人員はいない

(1-7) 貴学科では「主体的な学習」を促す授業を実践するために、教員の指導力向上の取り組みを実施していますか。組織的に実施しているものについて、すべてお答えください。

(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|---|
| 1 大学内部の教員向けの研究会や講演会の開催 |) |
| 2 大学外部の学会や研修会への派遣 | |
| 3 教員の指導力向上のためのワークショップの開催 | |
| 4 模擬授業の実施 | |
| 5 教員間の授業参観や検討会の開催 | |
| 6 教員表彰制度 (ベストティーチャー賞など) | |
| 7 FDハンドブック等の作成・配布 | |
| 8 その他 (| |
| 9 特に取り組んでいることはない | |

【問1 (1-1) で 1, 4, 5 を回答された方 (現在、学科として組織的に取り入れていない場合)】

(1-8) 今後貴学科では、学科の方針として組織的に「主体的な学習」を促すカリキュラムを取り入れる予定はありますか。(〇は1つ)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 今後、学科の方針として組織的に取り入れることを決定している |
| 2 今後、学科の方針として組織的に取り入れる検討をしている |
| 3 今後、学科の方針として組織的に取り入れたいと思うが、予定はまだない |
| 4 今後も学科の方針として組織的に取り入れたいとは思わないし、予定もない |

問2 「主体的な学習」を促すことを含めた、貴学科におけるカリキュラムの運用状況についてお答えください。
 (2-1) 貴学科で実践しているゼミ(ゼミナール)・少人数での演習等について、『学年』ごとの実施状況についてお答えください。

	1 年次	2 年次	3 年次	4~6 年次
① 各学年で、ゼミ・少人数での演習を行っていますか。行っている場合は、必修と選択に分けて、科目数もお答えください。(〇は1つ、数値を記入)	1 必修 [] 科目 2 選択 [] 科目 3 行っていない	1 必修 [] 科目 2 選択 [] 科目 3 行っていない	1 必修 [] 科目 2 選択 [] 科目 3 行っていない	1 必修 [] 科目 2 選択 [] 科目 3 行っていない
② ②~⑥は、 必修科目 についてのみお答えください。 (必修科目がない『学年』については、これ以下の項目にお答えいただけなくとも結構です。)				
③ 必修科目は、全学共通科目と学部・学科専用の科目のどちらですか。(複数科目がある場合、あるものすべてに〇をつけてください) (〇はいくつでも)	1 全学共通 2 学部・学科専用	1 全学共通 2 学部・学科専用	1 全学共通 2 学部・学科専用	1 全学共通 2 学部・学科専用
④ 必修科目の、期間、単位数についてお答えください。(複数科目がある場合、あるものすべてに〇をつけてください) (〇はいくつでも)	1 通年 (30 コマ) 2 前半期のみ (15 コマ) 3 後半期のみ (15 コマ) 4 半期だが、通年で取れ、前期または後期に 15 コマ	1 通年 (30 コマ) 2 前半期のみ (15 コマ) 3 後半期のみ (15 コマ) 4 半期だが、通年で取れ、前期または後期に 15 コマ	1 通年 (30 コマ) 2 前半期のみ (15 コマ) 3 後半期のみ (15 コマ) 4 半期だが、通年で取れ、前期または後期に 15 コマ	1 通年 (30 コマ) 2 前半期のみ (15 コマ) 3 後半期のみ (15 コマ) 4 半期だが、通年で取れ、前期または後期に 15 コマ
④ 必修科目は、クラスは教員1名あたり、学生何名程度の設定ですか? (複数科目がある場合、〇~〇名と幅を示してください) (数値を記入)	[] 名程度	[] 名程度	[] 名程度	[] 名程度

1年次	2年次	3年次	4～6年次
⑤ 必修科目の、ゼミ・少人数での演習に含まれる活動について、すべてお答えください。(〇はいくつでも)			
1 輪読 2 実験・実習 3 グループワーク 4 ディスカッション 5 プレゼンテーション 6 デイバート 7 ファイナルドワーク 8 レポート・論文の作成	1 輪読 2 実験・実習 3 グループワーク 4 ディスカッション 5 プレゼンテーション 6 デイバート 7 ファイナルドワーク 8 レポート・論文の作成	1 輪読 2 実験・実習 3 グループワーク 4 ディスカッション 5 プレゼンテーション 6 デイバート 7 ファイナルドワーク 8 レポート・論文の作成	1 輪読 2 実験・実習 3 グループワーク 4 ディスカッション 5 プレゼンテーション 6 デイバート 7 ファイナルドワーク 8 レポート・論文の作成
⑥ 必修科目の、ゼミ・少人数での演習の主要な目的は何ですか。すべてお答えください。(〇はいくつでも)			
1 ノートの取り方や学習習慣の形成等、基礎的な学習の方法を身につける 2 大学での主体的学習の方法や態度、研究の方法等を身につける 3 専門的な知識・スキルを身につける 4 課題解決能力やチームワーク等、汎用的な能力を身につける 5 その他 ()	1 ノートの取り方や学習習慣の形成等、基礎的な学習の方法を身につける 2 大学での主体的学習の方法や態度、研究の方法等を身につける 3 専門的な知識・スキルを身につける 4 課題解決能力やチームワーク等、汎用的な能力を身につける 5 その他 ()	1 ノートの取り方や学習習慣の形成等、基礎的な学習の方法を身につける 2 大学での主体的学習の方法や態度、研究の方法等を身につける 3 専門的な知識・スキルを身につける 4 課題解決能力やチームワーク等、汎用的な能力を身につける 5 その他 ()	1 ノートの取り方や学習習慣の形成等、基礎的な学習の方法を身につける 2 大学での主体的学習の方法や態度、研究の方法等を身につける 3 専門的な知識・スキルを身につける 4 課題解決能力やチームワーク等、汎用的な能力を身につける 5 その他 ()

(2-2) 「主体的な学習」を促すことを含め、学生の学習効果を高めるために、下記のようなカリキュラム上の工夫をしていますか。実施しているものを、すべてお答えください。

(〇はいくつでも)

- 1 年間の履修単位制限の設定 (CAP制度)
- 2 学習の順序性や段階を示す科目に番号の付与 (ナンバリング)
- 3 入学時での学力到達度の低い学生にも配慮したカリキュラム編成
- 4 カリキュラムの履修モデルの作成と、学生への提示
- 5 同じ科目を1週間の中で複数の曜日に開設
- 6 同じ科目を複数のセメスターに開設 (前期と後期など)
- 7 学生の学習成果を記録する学習ポートフォリオの導入
- 8 学習の到達度を示すルーブリックの活用
- 9 科目間での連携を図るため、教員間で授業内容・方法等を確認する機会 (会議等) の設置
- 10 プレリクイジット (先行履修) *科目の設定
- 11 その他 ()
- 12 特に取り組んでいることはない

*プレリクイジットとは、ある科目を履修する場合、それよりも前に指定された別の科目の単位修得を必要とすること

(2-3) 「主体的な学習」を促すことを含め、カリキュラムの成果や効果を評価するために、どのような指標を参考にしていますか。個々の学生の評価ではなく、貴学科でのカリキュラムの評価について、すべてお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 学生の留年・中退率
- 2 学生の成績 (GPAなど) や単位取得状況
- 3 学生の就職状況、資格取得状況、国家試験等の合格状況
- 4 大学院の進学状況
- 5 学生の学習時間や学習行動の把握のための学生アンケート調査・聞き取り調査
- 6 科目の期末試験とは異なる学習到達度調査 (アセスメント・テスト)
- 7 学生の授業やカリキュラムに対する意見収集や、アンケート調査
- 8 卒業生によるカリキュラムに対する評価収集や、アンケート調査
- 9 卒業生に対する企業等の評価
- 10 卒業研究・論文
- 11 ラーニング・ポートフォリオ
- 12 その他 ()
- 13 評価をしていない

(3-10) カリキュラム改訂（新規策定含む）において、以下のようなことを実施しましたか。実施したものをすべてお答えください。（〇はいくつでも）

- 1 検討前にカリキュラムの編成方針を見直した
- 2 学部・学科のディプロマポリシーに沿った教育目標達成のために、どんなスキル・知識を身につけるべきか検討した
- 3 身につけなければならないスキル・知識と、その時の科目の過不足をチェックした
- 4 科目の到達目標を設定し、シラバスに記載した
- 5 最低限育成しなければならないスキル・知識を身につけるという観点で、必修科目を決めた

(3-11) カリキュラム改訂（新規策定含む）において、どのようなことが阻害要因・課題となりましたか。阻害要因・課題となったものを、すべてお答えください。（〇はいくつでも）

- 1 学部・学科のディプロマポリシーに沿った教育目標達成のためのスキル・知識の特定
- 2 学生が履修しやすいモデルカリキュラムの設定
- 3 各科目でのわかりやすい到達目標の設定
- 4 上位者（学長・副学長・理事など）の承認
- 5 学部・学科内の教員間の合意形成
- 6 新カリキュラム実施のために必要な教員の確保
- 7 廃止したい科目の担当教員への対応
- 8 新カリキュラム実施のために必要な機器・設備・教室の準備
- 9 カリキュラム改訂のための予算の獲得
- 10 その他（)
- 11 特に阻害要因・課題はなかった

問4 貴学科の現在のカリキュラムの特長や運用状況についてお伺いします。

(4-1) 貴学科の現在のカリキュラムは、学部・学科の教育目標の達成や学生の学習成果の獲得の観点からみて、効果が表れていると思いますか。（〇は1つ）

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 十分に効果が表れている | 4 あまり効果が表れていない |
| 2 ほぼ効果が表れている | 5 まったく効果が表れていない |
| 3 どちらもいえない | |

(4-2) 貴学科の現在のカリキュラムはどのような特長を持っていますか。以下の①～③のそれぞれについて、ア・イの内容に近いほうを選んでお答えください。（それぞれ〇は1つ）

	(ア)	アの方が近い ←	イの方が近い →	(イ)
①	【知識重視】 最初に基礎的な知識や理論を学ばせ、後から応用的な学習をさせることを重視する	1	2	【経験重視】 最初に経験や体験をさせ、後から理論を学ばせたり、できるだけ経験の機会を与えることを重視する
②	【専門的能力重視】 専門的な知識・スキルを獲得させることを重視する	1	2	【汎用的能力重視】 幅広い知識や汎用的スキルを獲得させることを重視する
③	【自由選択重視】 学生が自由に科目を選択し学ばせることを重視する	1	2	【系統性重視】 学問体系に沿って、系統的に学ばせることを重視する

(4-3) 貴学科のカリキュラムにおいて、特筆すべき点がありましたら、具体的な内容をお書きください。

※今後、このご回答内容をもとに取材を行わせていただき、ベネッセが高校向けに発行する冊子や受験生向けのホームページ等で、ご紹介させていただく場合がございます。

(4-4) 現在のカリキュラムを運用する上でどのようなことが課題となっていますか。

(それぞれ〇は1つ)

	あてはまる よく	あてはまる やや	あまりあて はまらない	まったくあて はまらない	
当授業設計・ 教員設計・ 理解・ 負担	①カリキュラムの趣旨や方針を踏まえ、各科目の到達目標を作成し、授業を設計するのがたいへん	1	2	3	4
	②授業を担当する教員がカリキュラムの趣旨や方針を授業に反映できていない、反映する力が不足	1	2	3	4
	③カリキュラムに対する学部・学科内の反発が大きい	1	2	3	4
カリキュラム内容・ 学習成果	④学部・学科のディプロマポリシーに沿った教育目標達成のためのカリキュラムになっていない	1	2	3	4
	⑤カリキュラムが社会や企業等の要請に合っていない	1	2	3	4
	⑥(モデル的な)カリキュラムを履修しても、期待した学習成果に到達していない学生が多い	1	2	3	4
	⑦学生に主体的な学びの姿勢や意欲が身につけていない	1	2	3	4
	⑧学生の学習成果を客観的・総合的に評価できない、評価する基準がない	1	2	3	4
	⑨社会(企業等)の要請を意識したスキル・能力の育成ばかりに集中し、学問の基礎的な知識の習得ができていない	1	2	3	4
見直し・ 運用の 持続性	⑩カリキュラムの見直しをしたいが、評価する方法や基準がわからない	1	2	3	4
	⑪カリキュラムを見直すための体制を構築できない/予算がない	1	2	3	4
	⑫教員配置を見直ししたいが、学部・学科内の反発が大きい	1	2	3	4
	⑬カリキュラム実施において教員に過度な負担がかかっている	1	2	3	4
「主体的な学習」	⑭カリキュラム履修のために学生に過度な負担がかかっている	1	2	3	4
	⑮「主体的な学習」を促すカリキュラムや授業の方法がわからない	1	2	3	4
	⑯「主体的な学習」を促す授業が実践できる教員が少ない、少ない	1	2	3	4
	⑰「主体的な学習」を促す授業が実践できる教員を評価するための業績評価システムがない	1	2	3	4
⑱「主体的な学習」を促すための予算がない/機器・設備の購入や維持管理費用がかかりすぎている	1	2	3	4	

(4-5) 現在のカリキュラムの課題を解決するために、カリキュラムを改訂したいと思いますか。

(〇は1つ)

1	すでに改訂を行う取り組みを進めている
2	まだ改訂には取り組んでいないが、すぐにも行いたい
3	まだ改訂には取り組んでいないが、数年以内には行いたい
4	改訂を行いたいとは思わない

■ ご回答者の役職、報告書の送付先等をご記入ください。

ご回答者の役職 (1つに〇)	1 学長・理事長 2 学部長 3 学科長 4 教務担当教員(カリキュラム担当) 5 上記以外の学部・学科所属の教員 6 全学の事務局(具体的に) 7 学部・学科の事務局(具体的に)
現在のカリキュラムの改訂 において、どのようなお立 ち場で関わっておられたで しょうか(1つに〇)	1 主導する立場 2 主導ではないが、検討・審議する立場(教務部会委員など) 3 事務局として、立案・支援する立場 4 その他() 5 特に、関わっていなかった
報告書の送付先 報告書をお送りする際に、利用いたし ます(学科長宛での郵送物では届かな い場合のみ、ご記入ください)	

お手間でなければ、特長的なカリキュラムを添付資料として同封していただくか、ご紹介の記事やパンフレット、ホームページのURLなどをお知らせください。

お忙しいところ、誠にありがとうございました。
同封の返信用封筒(切手不要)にて、ご投函くださいますようお願いいたします。